

計測制御分野で最新のシステムを提供する

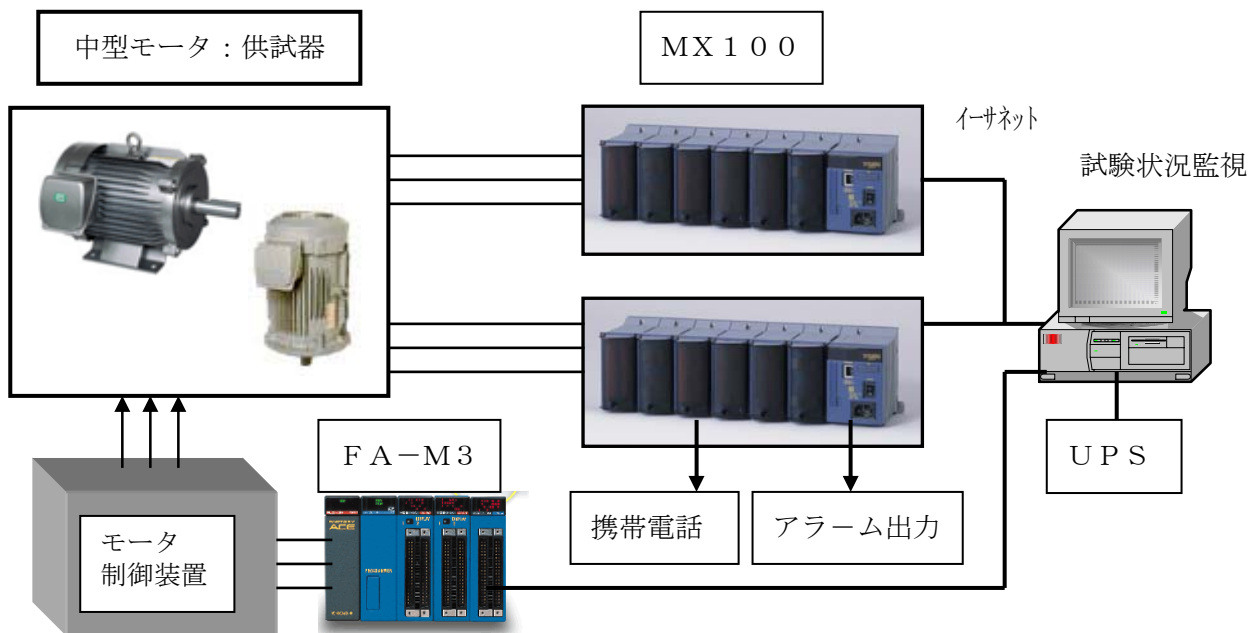
ハビリス納入事例紹介

中型モータ耐久試験ソフトウェア

当事例は産業用中型モータの耐久試験用として横河電機の「データアキュイジションシステム」MX100」とモータ試験制御用にFA-M3シーケンサを組み合わせたシステムであり、中型モータの長期間耐久試験として使用されております。

複数のモータの試験を同時に行ない、試験開始、終了時期もそれぞれ異なるため、測定チャンネルも複数のモータごとにグループ指定が可能なように改造すると共に、試験開始、中断、再開、終了も任意に行なえるようにしました。このように、長期間に渡る試験や複数の生産設備の監視を行なう場合には、「ウェーブリサーチャー」にマルチロギング機能を追加する事例が多く見受けられます。

(1)システム概要



①測定機器 横河電機㈱：MX100データアキュイジションシステム

②制御装置 横河電機㈱：FA-M3シーケンサ

「システムの概要」

(1)「ウェーブリサーチャー」パッケージは横河電機株のMX、DARWINシリーズと共に長期間にわたる、各種製品の耐久試験や生産設備の監視用として数多く使用されております。

当事例は、工場内の生産設備に多数使用され、あらゆる産業の力持ち的な役割を担っている中型モータの寿命試験用に作成したシステムであり、使用目的や容量により多品種に分かれている複数の産業用モータを工場内に設置して、個々に異なった条件をシーケンサから制御する寿命試験を行ないます。

(2)主な機能について

①測定条件の指定 試験対象となるモータの属性に関する指定を行なう

- ・製造番号、型式、顧客名、相数、定格容量、周波数、定格電圧、定格電流、温度等

②寿命試験：連続運転試験、正転／逆転運転試験、巻線試験

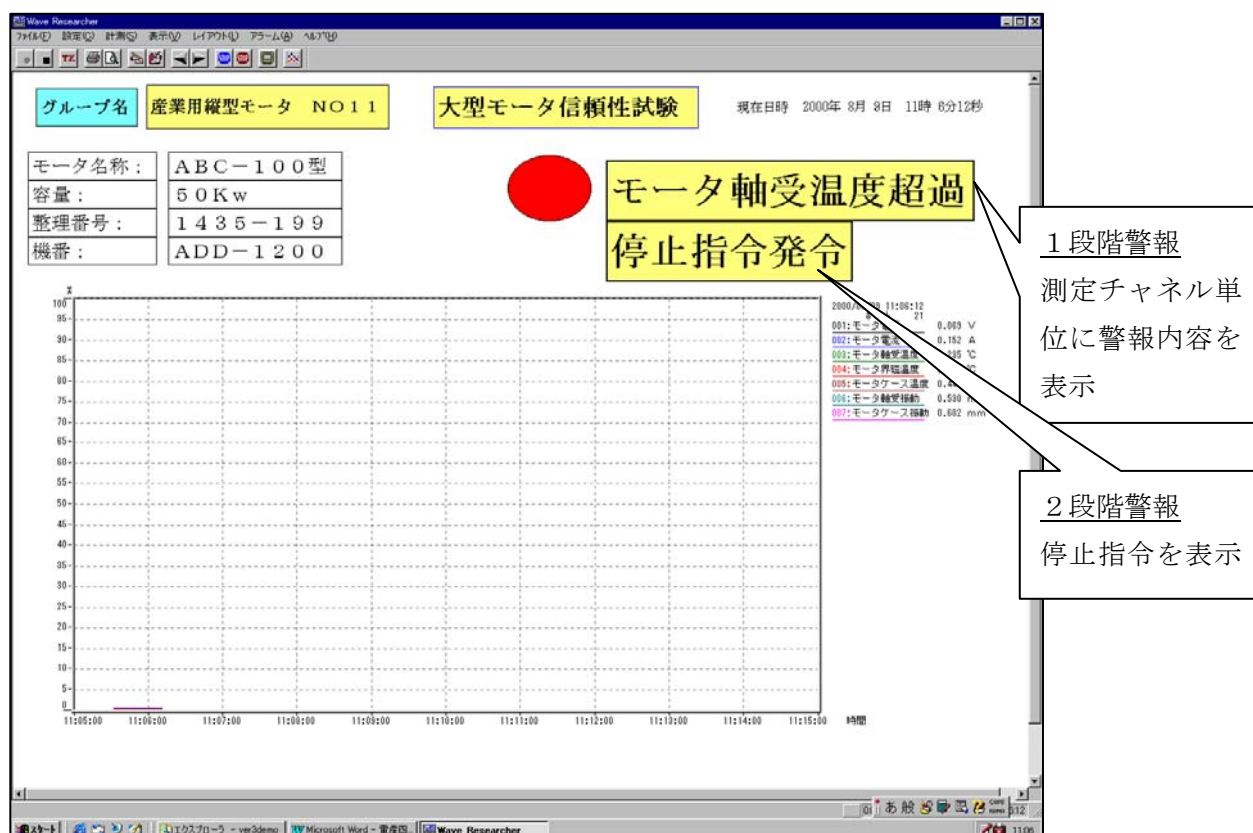
③マルチロギング機能追加

あらかじめ試験を行なうモータをグループ分けしておき、グループ単位に試験の開始、停止、再開、終了を行なえるようにした。そのために、MX100でモータの電圧、温度測定を行なう最大300チャンネルの割付を任意に登録できるようにした。

尚、測定条件はその都度変更が発生するので、他のモータグループの試験を中断することなく行なえるようにした。

④警報時のデータ保存間隔変更機能

長時間の試験のため、通常の測定間隔は10分程度である。但し、警報が発生した前後については、1秒間隔程度で細かく保存する。警報の種類も2段階警報（警報、中止）とした。



お問い合わせ先

株式会社ハビリス システム営業部

URL: <http://www.habilis.co.jp>

〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 西山ビル

Tel : 03-3769-6291 Fax : 03-3769-6285